

## 事務事業評価調書

事務事業名	選挙管理委員会運営事業				
担当部名	選挙管理委員会事務局	室課名	選挙管理委員会事務局	室課長名	宮部信治

### 1 事務事業の概要

(1)	事業開始年度	不明	改正 内容	なし											
(2)	直近の改正	なし													
(3)	根拠法令等	公職選挙法													
(4)	市単独事業区分	<input type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input checked="" type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
		一部にチェックした場合はその説明													
(5)	総合計画の体系	章	8	基本計画推進のために	節	4	細節	0							
(6)	目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他									
		目標 (どういう状態にしたいのか)	範囲等	適正な選挙の管理・執行											
		結果 (どのような効果が得られるのか)	適正な選挙の管理・執行												
(7)	事業概要	月1回の定例委員会に加え、選挙時には2～3か月に渡り月数回の臨時委員会を開催し、多数の議案を審議し議決を行う。													
(8)	H27事業別 予算コード	会計	1	款	2	項	4	目	1	大事業	2	中事業	1	小事業	1
(9)	事業費と 財源の内訳	項目		平成26年度 (2014年度)		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)							
				予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
		事業費(A)		3,831	3,620	3,646	5,046	23,714							
		人件費	職員数	人	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50						
			総額(B)	千円	20,750	19,868	20,880	20,880	20,425						
		総事業費(A+B)		24,581	23,488	24,526	25,926	44,139							
		特定財源(C)		146	70	124	866	124							
		(内訳)	国	146	55	124	866	124							
			府	0	0	0	0	0							
			その他	0	15	0	0	0							
		市負担(D)		24,435	23,418	24,402	25,060	44,015							
(内訳)	地方債	0	0	0	0	0									
	その他	0	0	0	0	0									
	一般財源	24,435	23,418	24,402	25,060	44,015									
財源計(C+D)		24,581	23,488	24,526	25,926	44,139									
(10)	実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施													
		<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①											
				②											
				③											
		主な委託内容													
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①													
		②													
		③													
<input type="checkbox"/> その他	内容														

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		/
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00				
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(2) 成果指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		/
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00				
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(3) が困難な場合	①	活動内容	適正な選挙の管理・執行			目標	適正な選挙の管理・執行	
	②	成果内容	適正な選挙の管理・執行			達成状況	平成27年4月執行の統一地方選挙、11月執行の大阪府知事選挙を適正に執行した。	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定	
	評価の説明		公職選挙法第5条は、選挙の管理機関について定めており、国の選挙は中央選挙管理会が、府の選挙は府選挙管理委員会が、市の選挙は市選挙管理委員会が管理するものとされています。よって半永久的に継続すべき事業と考えている。					

# 事務事業分析シート

所属名	選挙管理委員会事務局	事業名	選挙管理委員会運営事業	事業区分	
事務事業番号	821				

## 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	16	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
		a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。		
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。		
		a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	12	①単位当たりコストは適正ですか。		
		b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
		c. 他の事業・取組との連携は検討していない。(1点)	1	点
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。		
		b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
		②サービスの水準は適正ですか。		
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。		
		a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	20	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
		a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	84	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	選挙管理委員会事務局	事務事業番号	821
-----	------------	--------	-----

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

選挙管理委員会は、地方自治体に設置される合議制の機関であるので事務事業評価になじまないが、議決事項等の実施の迅速化を図っていく。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他												
(2)各視点からの評価結果	<table border="1"> <caption>各視点からの評価結果 (Radar Chart Data)</caption> <thead> <tr> <th>視点</th> <th>評価結果 (点数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妥当性</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>持続可能性</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>			視点	評価結果 (点数)	妥当性	15	有効性	10	効率性	10	公平性	10	持続可能性	10
視点	評価結果 (点数)														
妥当性	15														
有効性	10														
効率性	10														
公平性	10														
持続可能性	10														
(3)現状分析	<p>選挙管理委員会は、地方自治体に設置される合議制の機関であり、当該地方公共団体が処理する選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を管理するものとされている。</p>														

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	選挙常時啓発事業				
担当部名	選挙管理委員会事務局	室課名	選挙管理委員会事務局	室課長名	宮部信治

### 1 事務事業の概要

(1)	事業開始年度	不明	改正 内容	なし											
(2)	直近の改正	なし													
(3)	根拠法令等	公職選挙法													
(4)	市単独事業区分	<input type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input checked="" type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
		一部にチェックした場合はその説明													
(5)	総合計画の体系	章	2	市民自治が育む自立のまちづくり	節	3	細節	10							
(6)	目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他									
		範囲等	市内有権者(未来の有権者も含む)												
		目標 (どういう状態にしたいのか)	市内有権者の政治意識(=投票の質)が向上する。												
	結果 (どのような効果が得られるのか)	選挙が公正かつ適正に行われ、主権者としての有権者の意思が正しく政治に反映される。													
(7)	事業概要	投票方法や選挙違反について等、選挙に関する様々な事項の周知を行う選挙時の啓発事業のほか、市内有権者の政治意識の向上のため、吹田市明るい選挙推進協議会と協働で、研修会や講座の開催、機関紙の発行、啓発物品の配布等、常にあらゆる機会を通じて啓発事業を実施する。また、次代を担う未来の有権者(=小中高生)を対象に、選挙啓発ポスターコンクールの実施や学校への投票箱等の貸し出しも行う。													
(8)	H27事業別 予算コード	会計	1	款	2	項	4	目	2	大事業	1	中事業	1	小事業	1
(9)	事業費と 財源の内訳	項目		平成26年度 (2014年度)		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)							
				予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
		事業費(A)		443	416	513	408	632							
		人件費	職員数	人	1.00	1.00	1.00	1.00	1.50						
			総額(B)	千円	8,300	7,947	8,352	8,352	12,255						
		総事業費(A+B)		8,743	8,363	8,865	8,760	12,887							
		特定財源(C)		0	0	0	0	0							
		(内訳)	国		0	0	0	0	0						
			府		0	0	0	0	0						
			その他		0	0	0	0	0						
		市負担(D)		8,743	8,363	8,865	8,760	12,887							
		(内訳)	地方債		0	0	0	0	0						
			その他		0	0	0	0	0						
一般財源			8,743	8,363	8,865	8,760	12,887								
財源計(C+D)		8,743	8,363	8,865	8,760	12,887									
(10)	実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施													
		<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①											
				②											
				③											
		主な委託内容													
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①													
		②													
		③													
<input type="checkbox"/> その他	内容														

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	
実績値			(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
(2) 成果指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00		
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00		
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	
実績値			(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0			
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
(3) が困難な場合を示す	①	活動内容	吹田市明るい選挙推進協議会と協働で、研修会や講座の開催、機関紙の発行、啓発物品の配布等を行った。また、未来の有権者を対象としたポスターコンクール等の事業も実施した。			目標	市内有権者の政治意識(=投票の質)が向上する。
	②	成果内容	成果指標を数字で掲げるのは困難であるが、吹田市明るい選挙推進協議会と協働で開催する講座等へより多くの市内有権者の参加を得ることで、目標達成へとつながるものとする。			達成状況	講座には、吹田市明るい選挙推進協議会委員を含め82名の市内有権者の参加がある等、目標達成に向け効果が期待できた。
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定
	評価の説明		公職選挙法第6条では、「常にあらゆる機会を通じて選挙人の政治意識の向上に努める」と規定されており、日常の地道な働きかけをうたっている。この規定は、国をはじめとする各選挙機関の責務を定めたもので、昭和27年以来継続発展してきた明るい選挙推進運動と目的を一つにするものである。吹田市でも、昭和39年2月より吹田市明るい選挙推進協議会と協力し、責務を果たすよう活動してきており、今後も継続すべき事業と考える。				

## 事務事業分析シート

所属名	選挙管理委員会事務局	事業名	選挙常時啓発事業	事業区分	
事務事業番号	822				

### 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	16	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
		a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。		
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。		
		a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	14	①単位当たりコストは適正ですか。		
		b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
		b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	点
(4) 公平性 (20点)	20	①サービスの対象範囲は適正ですか。		
		a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
		②サービスの水準は適正ですか。		
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。		
		a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	20	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
		a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	88	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		



所属名	選挙管理委員会事務局	事務事業番号	822
-----	------------	--------	-----

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

吹田市明るい選挙推進協議会の実施事業において、委員のより自主的かつ積極的な参加を促し、協議会主体のより市民が参加しやすい事業の実施を支援する。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>選挙管理委員会と吹田市明るい選挙推進協議会の協働で、市内有権者の政治意識の向上のため、常にあらゆる機会を通じて様々な啓発事業を実施している。また、同協議会の委員を始め市内有権者を、期日前投票所及び投票日当日の投票所の投票管理者や投票立会人を選任し、積極的に選挙に関与する機会も設けている。</p> <p>今後も、できる限り多くの市内有権者が常時啓発事業を始め選挙関連事業に携わる機会を設け、目標の達成にむけた支援を展開する。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

施策の行政評価の位置付け(施策番号)については再考の要あり。



## 事務事業評価調書

事務事業名	大阪府議会議員選挙執行事業				
担当部名	選挙管理委員会事務局	室課名	選挙管理委員会事務局	室課長名	宮部信治

### 1 事務事業の概要

(1)	事業開始年度	昭和22年度	改正内容	なし											
(2)	直近の改正	なし													
(3)	根拠法令等	公職選挙法													
(4)	市単独事業区分	<input type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input checked="" type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
		一部にチェックした場合はその説明													
(5)	総合計画の体系	章	8	基本計画推進のために	節	4	細節	0							
(6)	目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他									
		目標 (どういう状態にしたいのか)	範囲等	適正な府議会議員選挙の管理・執行											
		結果 (どのような効果が得られるのか)	適正な府議会議員選挙の管理・執行												
(7)	事業概要	従事者の選任や各種帳票の作成を始め、多数の機関への依頼、各種説明会・事前打ち合わせを行い、同時に多数の委託・賃借契約により執行する。													
(8)	H27事業別 予算コード	会計	1	款	2	項	4	目	3	大事業	1	中事業	1	小事業	1
(9)	事業費と 財源の内訳	項目		平成26年度 (2014年度)		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)							
				予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
		事業費(A)		28,140	18,527	60,203	45,502	0							
		人件費	職員数	人	2.00	2.00	1.50	1.50	0.00						
			総額(B)	千円	16,600	15,894	12,528	12,528	0						
		総事業費(A+B)		44,740	34,421	72,731	58,030	0							
		特定財源(C)		28,140	16,360	60,203	47,664	0							
		(内訳)	国	0	0	0	0	0							
			府	28,132	16,357	60,190	47,660	0							
			その他	8	3	13	4	0							
		市負担(D)		16,600	18,061	12,528	10,366	0							
		(内訳)	地方債	0	0	0	0	0							
その他	0		0	0	0	0									
一般財源	16,600		18,061	12,528	10,366	0									
財源計(C+D)		44,740	34,421	72,731	58,030	0									
(10)	実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施													
		<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①											
				②											
				③											
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①													
		②													
		③													
<input type="checkbox"/> その他	内容														

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
		達成度(%)		0.0	0.0			
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	(2) 成果指標	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00		0.00
実績値				(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
(3) が困難な場合		①	活動内容	適正な府議会議員選挙の管理・執行			目標	適正な選挙の管理・執行
	②	成果内容	適正な府議会議員選挙の管理・執行			達成状況	4月の選挙を管理執行上の問題なく適正に執行した。	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定	
	評価の説明		公職選挙法第5条は、選挙の管理機関について定めており、国の選挙は中央選挙管理会、府の選挙は府選挙管理委員会、市の選挙は市選挙管理委員会が管理するものとされているが、府の選挙においても実際に選挙人名簿や各種施設を管理するのが市選挙管理委員会である以上、執行・管理の大半は市選挙管理委員会に委ねられているものである。よって、半永久的に継続すべき事業と考えている。					

## 事務事業分析シート

所属名	選挙管理委員会事務局	事業名	大阪府議会議員選挙執行事業	事業区分	
事務事業番号	823				

### 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	18	②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
		①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	16	②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 c. 他の事業・取組との連携は検討していない。(1点)	1	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
		①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
(4) 公平性 (20点)	20	②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	20	②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありますか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
		評価点合計 (100点満点)	94	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))

所属名	選挙管理委員会事務局	事務事業番号	823
-----	------------	--------	-----

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

選挙執行事業は事務事業評価になじまないものであるが、選挙の公正性、開票事務の迅速化に努めていく。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	公職選挙法第5条に基づき、適正かつ円滑な執行を目的とし実施している。		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	吹田市議会議員及び市長選挙執行事業				
担当部名	選挙管理委員会事務局	室課名	選挙管理委員会事務局	室課長名	宮部信治

### 1 事務事業の概要

(1)	事業開始年度	昭和22年度	改正内容	なし											
(2)	直近の改正	なし													
(3)	根拠法令等	公職選挙法													
(4)	市単独事業区分	<input type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり) <input checked="" type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)													
		一部にチェックした場合はその説明													
(5)	総合計画の体系	章	8	基本計画推進のために	節	4	細節	0							
(6)	目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他									
		範囲等	適正な市議会議員及び市長選挙の管理・執行												
		目標 (どういう状態にしたいのか)	適正な市議会議員及び市長選挙の管理・執行												
	結果 (どのような効果が得られるのか)	適正な市議会議員及び市長選挙の管理・執行													
(7)	事業概要	従事者の選任や各種帳票の作成を始め、多数の機関への依頼、各種説明会・事前打ち合わせを行い、同時に多数の委託・賃借契約により執行する。													
(8)	H27事業別 予算コード	会計	1	款	2	項	4	目	4	大事業	1	中事業	1	小事業	1
(9)	事業費と 財源の内訳	項目		平成26年度 (2014年度)		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)							
				予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
		事業費(A)		7,338	6,238	179,175	126,317	0							
		人件費	職員数	人	1.00	1.00	2.50	2.50	0.00						
			総額(B)	千円	8,300	7,947	20,880	20,880	0						
		総事業費(A+B)		15,638	14,185	200,055	147,197	0							
		特定財源(C)		0	0	12	5	0							
		(内訳)	国		0	0	0	0	0						
			府		0	0	0	0	0						
			その他		0	0	12	5	0						
		市負担(D)		15,638	14,185	200,043	147,192	0							
		(内訳)	地方債		0	0	0	0	0						
			その他		0	0	0	0	0						
一般財源			15,638	14,185	200,043	147,192	0								
財源計(C+D)		15,638	14,185	200,055	147,197	0									
(10)	実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施													
		<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①											
				②											
				③											
		主な委託内容													
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①													
		②													
		③													
<input type="checkbox"/> その他	内容														

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		/
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00				
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(2) 成果指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		/
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00				
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(3) が困難な場合	①	活動内容	適正な市議会議員及び市長選挙の管理・執行			目標	適正な選挙の管理・執行	
	②	成果内容	適正な市議会議員及び市長選挙の管理・執行			達成状況	4月の選挙を管理執行上の問題なく適正に執行した。	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定	
	評価の説明		公職選挙法第5条は、選挙の管理機関について定めており、国の選挙は中央選挙管理会、府の選挙は府選挙管理委員会、市の選挙は市選挙管理委員会が管理するものとされている。よって、半永久的に継続すべき事業と考えている。					

# 事務事業分析シート

所属名	選挙管理委員会事務局	事業名	吹田市議会議員及び市長選挙執行事業	事業区分	
事務事業番号	824				

## 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	16	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 c. 他の事業・取組との連携は検討していない。(1点)	1	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(4) 公平性 (20点)	20	①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	20	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありますか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	<b>94</b>	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

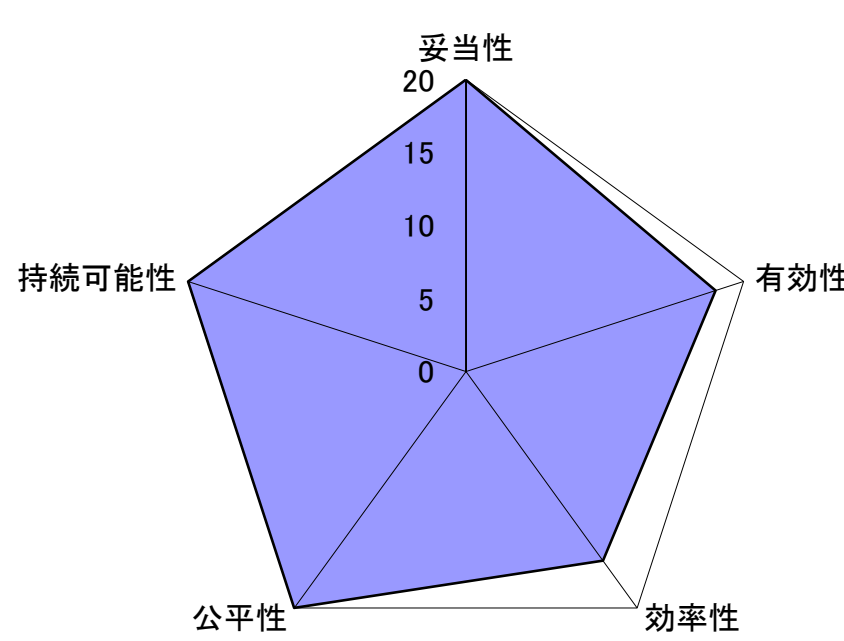


所属名	選挙管理委員会事務局	事務事業番号	824
-----	------------	--------	-----

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

選挙執行事業は事務事業評価になじまないものであるが、選挙の公正性、開票事務の迅速化に努めていく。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>公職選挙法第5条に基づき、適正かつ円滑な執行を目的とし実施している。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査執行事業				
担当部名	選挙管理委員会事務局	室課名	選挙管理委員会事務局	室課長名	宮部信治

### 1 事務事業の概要

(1)	事業開始年度	昭和22年度	改正内容	なし											
(2)	直近の改正	なし													
(3)	根拠法令等	公職選挙法													
(4)	市単独事業区分	<input type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input checked="" type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
		一部にチェックした場合はその説明													
(5)	総合計画の体系	章	8	基本計画推進のために	節	4	細節	0							
(6)	目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他									
		範囲等	適正な衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の管理・執行												
		目標 (どういう状態にしたいのか)	適正な衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の管理・執行												
(7)	事業概要	結果 (どのような効果が得られるのか)	適正な衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の管理・執行												
		従事者の選任や各種帳票の作成を始め、多数の機関への依頼、各種説明会・事前打ち合わせを行い、同時に多数の委託・賃借契約により執行する。													
(8)	H27事業別 予算コード	会計	1	款	2	項	4	目	99	大事業	99	中事業	99	小事業	99
(9)	事業費と 財源の内訳	項目		平成26年度 (2014年度)		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)							
				予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
		事業費(A)		101,519	75,254	0	0	0							
		人件費	職員数	人	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00						
			総額(B)	千円	0	15,894	0	0	0						
		総事業費(A+B)		101,519	91,148	0	0	0							
		特定財源(C)		101,519	75,247	0	0	0							
		(内訳)	国	101,502	75,240	0	0	0							
			府	0	0	0	0	0							
			その他	17	7	0	0	0							
		市負担(D)		0	15,901	0	0	0							
		(内訳)	地方債	0	0	0	0	0							
			その他	0	0	0	0	0							
一般財源	0		15,901	0	0	0									
財源計(C+D)		101,519	91,148	0	0	0									
(10)	実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施													
		<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①											
				②											
				③											
		主な委託内容													
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①													
		②													
		③													
<input type="checkbox"/> その他	内容														

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		/
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00				
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(2) 成果指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		/
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00				
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(3) が困難な場合	①	活動内容	適正な衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の管理・執行			目標	適正な選挙の管理・執行	
	②	成果内容	適正な衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の管理・執行			達成状況	管理執行上の問題なく適正に選挙を執行した。(平成26年度)	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定	
	評価の説明		公職選挙法第5条は、選挙の管理機関について定めており、国の選挙は中央選挙管理会、府の選挙は府選挙管理委員会、市の選挙は市選挙管理委員会が管理するものとされているが、国の選挙においても実際に選挙人名簿や各種施設を管理するのが市選挙管理委員会である以上、執行・管理の大半は市選挙管理委員会に委ねられているものである。よって、半永久的に継続すべき事業と考えている。					

## 事務事業分析シート

所属名	選挙管理委員会事務局	事業名	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査執行事業	事業区分	
事務事業番号	826				

### 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

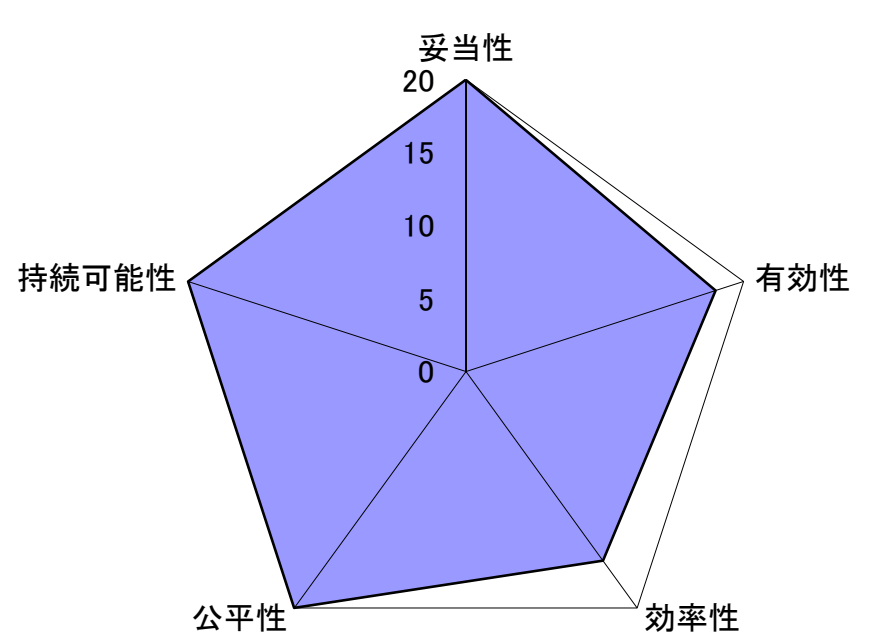
評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	16	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 c. 他の事業・取組との連携は検討していない。(1点)	1	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(4) 公平性 (20点)	20	①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	20	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありますか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	<b>94</b>	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	選挙管理委員会事務局	事務事業番号	826
-----	------------	--------	-----

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

選挙執行事業は事務事業評価になじまないものであるが、選挙の公正性、開票事務の迅速化に努めていく。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	公職選挙法第5条に基づき、適正かつ円滑な執行を目的とし実施している。		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	参議院議員選挙執行事業				
担当部名	選挙管理委員会事務局	室課名	選挙管理委員会事務局	室課長名	宮部信治

### 1 事務事業の概要

(1)	事業開始年度	昭和22年度	改正内容	なし						
(2)	直近の改正	なし								
(3)	根拠法令等	公職選挙法								
(4)	市単独事業区分	<input type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input checked="" type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)						
		一部にチェックした場合はその説明								
(5)	総合計画の体系	章	8	基本計画推進のために	節	4	細節	0		
(6)	目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他				
		範囲等	適正な参議院議員選挙の管理・執行							
		目標 (どういう状態にしたいのか)	適正な参議院議員選挙の管理・執行							
	結果 (どのような効果が得られるのか)	適正な参議院議員選挙の管理・執行								
(7)	事業概要	従事者の選任や各種帳票の作成を始め、多数の機関への依頼、各種説明会・事前打ち合わせを行い、同時に多数の委託・賃借契約により執行する。								
(8)	H27事業別 予算コード	会計	1	款	項	目	大事業	中事業	小事業	
(9)	事業費と 財源の内訳	項目		平成26年度 (2014年度)		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		
				予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)		
		事業費(A)		0	0	0	0	104,062		
		人件費	職員数	人	0.00	0.00	0.00	0.00	2.50	
			総額(B)	千円	0	0	0	0	20,426	
		総事業費(A+B)		0	0	0	0	124,488		
		特定財源(C)		0	0	0	0	104,062		
		(内訳)	国	0	0	0	0	104,040		
			府	0	0	0	0	0		
			その他	0	0	0	0	22		
		市負担(D)		0	0	0	0	0		
		(内訳)	地方債	0	0	0	0	0		
			その他	0	0	0	0	0		
一般財源	0		0	0	0	0				
財源計(C+D)		0	0	0	0	104,062				
(10)	実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施								
		<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①						
				②						
				③						
		主な委託内容								
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①								
		②								
		③								
<input type="checkbox"/> その他	内容									

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		/
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00				
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(2) 成果指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		/
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00				
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(3) が困難な場合	①	活動内容	適正な参議院議員選挙の管理・執行			目標	適正な選挙の管理・執行	
	②	成果内容	適正な参議院議員選挙の管理・執行			達成状況	管理執行上の問題なく適正に選挙を執行した。(平成25年度)	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定	
	評価の説明		公職選挙法第5条は、選挙の管理機関について定めており、国の選挙は中央選挙管理会、府の選挙は府選挙管理委員会、市の選挙は市選挙管理委員会が管理するものとされているが、国の選挙においても実際に選挙人名簿や各種施設を管理するのが市選挙管理委員会である以上、執行・管理の大半は市選挙管理委員会に委ねられているものである。よって、半永久的に継続すべき事業と考えている。					



## 事務事業分析シート

所属名	選挙管理委員会事務局	事業名	参議院議員選挙執行事業	事業区分	
事務事業番号	1330				

### 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	18	②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
		①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	16	②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 c. 他の事業・取組との連携は検討していない。(1点)	1	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
		①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
(4) 公平性 (20点)	20	②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	20	②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありますか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
		評価点合計 (100点満点)	94	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))

所属名	選挙管理委員会事務局	事務事業番号	1330
-----	------------	--------	------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

選挙執行事業は事務事業評価になじまないものであるが、選挙の公正性、開票事務の迅速化に努めていく。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	公職選挙法第5条に基づき、適正かつ円滑な執行を目的とし実施している。		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

## 事務事業評価調書

事務事業名	大阪府知事選挙執行事業				
担当部名	選挙管理委員会事務局	室課名	選挙管理委員会事務局	室課長名	宮部信治

### 1 事務事業の概要

(1)	事業開始年度	昭和22年度	改正内容	なし						
(2)	直近の改正	なし								
(3)	根拠法令等	公職選挙法								
(4)	市単独事業区分	<input type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input checked="" type="checkbox"/> なし(国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)						
		一部にチェックした場合はその説明								
(5)	総合計画の体系	章	8	基本計画推進のために	節	4	細節	0		
(6)	目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他				
		範囲等	適正な府知事選挙の管理・執行							
		目標 (どういう状態にしたいのか)	適正な府知事選挙の管理・執行							
	結果 (どのような効果が得られるのか)	適正な府知事選挙の管理・執行								
(7)	事業概要	従事者の選任や各種帳票の作成を始め、多数の機関への依頼、各種説明会・事前打ち合わせを行い、同時に多数の委託・賃借契約により執行する。								
(8)	H27事業別 予算コード	会計	1	款	項	目	大事業	中事業	小事業	
(9)	事業費と 財源の内訳	項目		平成26年度 (2014年度)		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		
				予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)		
		事業費(A)		0	0	95,367	67,727	0		
		人件費	職員数	人	0.00	0.00	1.50	1.50	0.00	
			総額(B)	千円	0	0	12,528	12,059	0	
		総事業費(A+B)		0	0	107,895	79,786	0		
		特定財源(C)		0	0	95,367	67,727	0		
		(内訳)	国		0	0	0	0	0	
			府		0	0	95,344	67,718	0	
			その他		0	0	23	9	0	
		市負担(D)		0	0	0	0	0		
		(内訳)	地方債		0	0	0	0	0	
			その他		0	0	0	0	0	
一般財源			0	0	0	0	0			
財源計(C+D)		0	0	95,367	67,727	0				
(10)	実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施								
		<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①						
				②						
				③						
		主な委託内容								
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①								
		②								
		③								
<input type="checkbox"/> その他	内容									

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		/
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00				
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(2) 成果指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	/	
			実績値	(単位:)	0.00	0.00		
			達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		/
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00				
		一般財源(単位:千円)	0.00	0.00				
(3) が困難な場合	①	活動内容	適正な府知事選挙の管理・執行			目標	適正な選挙の管理・執行	
	②	成果内容	適正な府知事選挙の管理・執行			達成状況	11月の選挙を管理執行上の問題なく適正に執行した。	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定	
	評価の説明		公職選挙法第5条は、選挙の管理機関について定めており、国の選挙は中央選挙管理会、府の選挙は府選挙管理委員会、市の選挙は市選挙管理委員会が管理するものとされているが、府の選挙においても実際に選挙人名簿や各種施設を管理するのが市選挙管理委員会である以上、執行・管理の大半は市選挙管理委員会に委ねられているものである。よって、半永久的に継続すべき事業と考えている。					

事務事業分析シート

所属名	選挙管理委員会事務局	事業名	大阪府知事選挙執行事業	事業区分	
事務事業番号	1331				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	16	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 c. 他の事業・取組との連携は検討していない。(1点)	1	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(4) 公平性 (20点)	20	①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	20	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	94	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	選挙管理委員会事務局	事務事業番号	1331
-----	------------	--------	------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

選挙執行事業は事務事業評価になじまないものであるが、選挙の公正性、開票事務の迅速化に努めていく。

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	公職選挙法第5条に基づき、適正かつ円滑な執行を目的とし実施している。		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)